

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( )は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91.92	[B 除いた共通語]	(1)
項目名	021	[C 除いた特殊語]	
うそをつく			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0716. 86	ウソツク. ウソクモ. (オ助詞を入れない)	
0894. 61	dzukho kokum (子どもの時)	wsokokum. wsotsükum.
0897 91	ヤマシエ1 (性格の行為のこうい)	
1736. 84	ウソク (希) ウソツク. (オ助詞がない)	
1744. 60	テホコク. ウソク. (昔はテホコクが普通に使われたが. 今ではウソクの方を多く用いる)	
1747. 04	ウソツク... 本人に対する時. ウソク... 第三者に対する時.	
1756. 32	ウソツク. (オを入れ可にいう)	
1867. 15	ダマカス (山に向って. ウソク. 山のこぼれ "だまかに教えるにはウソツクダ")	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(2)
項目名	021	[C 除いた特殊語]	
うそをつく			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1942. 03	usokoku <子どもの時普通多く使った>	uso otsumu.
2619. 28	ウソシタ <ウソシルとは言わない>	ウソコク
2700. 48	ウソコク <卑> <ウソコク+等と相手と詰問の時使った>	
2713. 83	ウソシル (一般的). ウソコク (か悪く言う場合)	
2754. 56	ūsotsikku (tsikkuは共通語の影響?)	
2763. 89	usokoguu (F)	uso siruu.
2773. 13	uso koguu (F)	uso si
2800. 52	ウソコク (才助詞なし)	
2803. 22	ホラカタル. (はつりからウソツイタとある)	ウソツク.
3701. 27	uso ju, uso si. <ju & siとの別不明. どちら使った>	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91-92	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(3)
うそをつく 021			

地点番号	A. 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3706.	91. uso siru. uso tsikun (此らも使うが、最近 は siru の方が多い。)	
3721.	37. dzühö kogü (昔) üso tsügü (今)	
3722.	97 üso süürü (普通). üso magerü と。	
3726.	21 うりツグナ (否). (「うりツグ」は否定表現の時現の形) うりタラ。 うりツうら。	
3744.	33 うりツグ <進歩した言い方>	うりタラ。
3752.	53 [basi kokun] (小学校の先生のヒントにが被調査者の誤り)	
3765.	74 イスツグヲユ (上)	うりマケル, カラうりタラ。
<del>4618.</del>	<del>37 egeso kogau</del>	<del>üso kogun (新) tempo kogun.</del>

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<> ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]
021	91. 92.	
項目名		(4)
うそをつく 021		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3775. 83 <del>3765.</del> <del>7#</del>	ボカフク (古. 多く用いた. 「ほろふく」の意味でなし に「うそつく」意味に.)	ウソツク
3776. 51	ウソマケル (少) ホラツク (極端の時).	
3783. 08	usotareru <多>	usotsükku.
3787. 50	ウソツク (稀). ホラツク <sup>1</sup> に多く用いる由.	
3791. 76	üso magerü (現在). üsokogü (昔)	
4618. 87	usokogu <多>	tempokogu.
<del>4619.</del> <del>29</del>	<del>Züböko kogü (卑)</del>	<del>usokogu (-般). dzunko kogü (卑)</del>
4619 29.	usokogu <一般> dzunko kogü (卑) <喧嘩E(=様子)目には>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(5)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記	[B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形	[B・C 残した語形とその注]
4629. 43	tempo kogum <稀>		usokogum. usojuu:	
4637. 68	tempo juu: (外に言うことはありませんか) = すす子及知)		uso o tsukum.	
4638. 22	usojuu: <多>. tempokokum <古>			
4638. 43	tempo juu: <希>. <昔は多く用いたが>. uso o tsukum. (「外の言方はありませんか」の 問に対する答で、これは多く用いるという。)			
4644. 10	uso: juu: <usoは他人でさういふ人がさう おで、多(人)はosoと言う>.			
4647. 87	ウスツク (下)		ウスツク	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92.	[B 除いた共通語]	(6)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4653. 84	usojm: <99>	
4654. 52	oso o kokm. <悪意のある嘘を云う> tempo kokm. <悪意のない笑いまじりの嘘> (kokm という動詞には別に下品な感じはないが)	
4657. 88	teppo jm: <希> zũho: o kokm. <最も多く用いる>	
4658. 42	teppo jm: (中>上品か)	teppo kokm.
4659. 85	tentsü kogm <稀に> tentsü kadarm <"> zũpo kadarm. <稀に手く>	usokadarm. tempo kadarm

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91 92	A 普通注記	ページ
項目名 うそをつく		[B 除いた共通語]	(7)
021		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4663. 49	usomampatʃi ju: [卑]	uso koku.
4665. 87	uso o tsukku <古一現> <下>	
4666. 51	!uso o kokku (下) 他に言い方はありませんか。といたずらに問うた。答。	uso o tsukku.
4666. 99	!tempo kokku <希> <昔多く用いたが、今は余り用いない。> uso oju: <現在はこれも多く用いる。>	
4669. 55	tempo kadaru. <前> uso kadaru <今> uso tsuggu <今> tentsü kadaru <時には>	
4675. 45	uso o kokku <下>	
4676. 42	!テンポゴ (古)	ウヤゴ



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(8)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4676. 60	uso o tsukku <下. 希> uso o kokku. <下. 希>	
4676. 67	uso o kokku <下>... <悪口に用いる>	uso o jmu:
4687. 87	[tempo kokku] <古い形で今も希に用いる>	uso o jmu:
4694. 81	ウソオコフ (下)	ウソオコフ, ウソオツク.
4695. 21	uso o jmu: [多]	
4695. 19	ウソオコフ (下)	ウソオコフ
4703. 88	mukku mukku <ほろを吹くという方の感じ かもしれぬ。>	mukku ta le lu.
4706. 53	usokata lu <稀> (usokata li (ウソタリ. 動詞) というよりは"多く用いられている が. 動詞としてはウソコフである。)	uso o jmu:

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (9)
021	91. 92		
項目名			
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4711. 41	[dzũɸo kogũ] - [ũso kogũ] ) <ウソの方は稍新しい> [ũso kadaru]	
4711. 49	ウソコク (雅)	ズホコク
4714. 22	!zũɸaɸũkũ <古><希>	ũsoɸũkũ
4715. 33	#ũso kataũ. <この動詞は、あまり使われない。> (ウソツク) ũsokatari という名詞は、しばしば使われる。>	
4715. 98	ũso kadaũ <稀> <ウソツクのことば、osoko daũkũ... これはウソコクに使う>	
4716. 20	ũso:kadaũ. <ちょっと軽いウソの場合> ũso:tũkũ. <悪意を込めてウソを言う場合>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( )は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記	ページ
項目名 うそをつく		[B 除いた共通語]	(10)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4721. 36	[uso kogun] <上>	[dzūpho kogun]
4724. 00	# uso kokun. <悪質のうそをつく場合は。tε:hokoku と言う。"ホウ"ではない。>	
4725. 92	uso jam: (名詞のほかに。uso koki という形がある。)	
4731. 85	[zūpho kogun] <稀>	[uso kogun]
4734. 56	#so kokota <古>	
4740. 26	harada kogun, dzūpho kogun. <ズホのハラの音が柔い感じがある。ズホは興奮し ようなこぼ>	uso kogun.

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。  
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。  
 ▶ 注記の<>〔〕は省略にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(11)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	<del>A 注のない語形</del> [B・C 残した語形とその注]
4741. 44.	テフコフ (稀)	ウ・コフ. ハラダコフ.
4741. 92.	noferm. (dzüho kogum <寝語> (スホコフは明治42.3年頃発音講習会があった頃 かゝ使われる(たゞに由)	uso kogum. tsü kasü
4750. 76	dzüfom kadarm <下>	uso kadarm.
4751. 42	zümfo kogum. <下品Tが通リ言葉>	uso kogum.
4772. 33.	uso o tsükum <普通使>	
5508. 16	uso koku <下>	usotsukum
5508. 19	uso o tsuku (hora o ju: hora o fuku int'iki /oberu 注と答とTが. 質問にc. 94 (2. 11) 注)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91-92	[B 除いた共通語]	(12.)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5528. 31	uso koku. <下>	uso tsuku
5567. 46	ウソツク <鼻>	ウソツク.
5568. 57	ウソツク <鼻>	ウソツク.
5574. 79	tempo tsukū (a...ツb. の形としたときの b(終と前) は. どうしてもおしえてくれな.)	
5578. 27	ウソツク <鼻>	ウソツク.
5579. 10	ウソツク. <下>	ウソツク.
5579. 79	ウソツク <鼻>	ウソツク.
5585. <sup>63</sup> <del>79</del>	uso • ju:, tempo tsukū. 2形同等にツクが, tempoの方は. 毎配の音のツクが多くなる。	



- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	(13)
項目名	021	(C 除いた特殊語)	
うそをつく			

地点番号	A 語形とその注	(B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5587. 74.	ウソツク <卑>		ウソツク.
5588. 78	ウソツク <卑>		ウソツツク.
5589. 30	ウソツツク <卑>		#ウソツツク.
5590. 53	ウソ(オ)ツク. ウソ(オ)エウ 格助詞「オ」は使用しない場合が多い。		
5595. 89	ウソツク <卑>		ウソツク.
5603. 35	(木) usō o tsukku. はじめ usō o jū: 62-F.		
5605. 11	usō o tsukku <下>		usō o jū:
5608. 51	usō:kadaIm <多用>		usō:jū:
5612. 22	oso o kokku <下>		oso o jū:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	92. 92	[B 除いた共通語]	(14)
項目名	021	[C 除いた特殊語]	
うそをつく			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5614. 68	usō o jūm: usō o tsukū. (どちらも昔若いころから使っている。用法の違いは 分らぬ。差はないように思われる。)	
5615. 20	usō o kokū. <あざ口が心持がある> (F)	
5615. 28	usū: kokū (F). deppū kokū (F) usū: jūm: deppū jūm:	
5621. 43	usō o kokū (F) 他人の虚言の動作を ののしつて言う言い方。 usō no kotoba o tsukū, usō kotoba o tsukū はののしりか心持はない。	
5622. 48	usō tsukū 助詞のEはEではない。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (15)
021	91 92		
項目名 うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5624. 05	usO o kokun <下>	usO o ju:
5628. 66	4クユウ <古>	
5629. 98	4クオユウ. 4クオツク. <古>	
5632. 83	! deho iu <いよほりな言・方>	# usO o iu.
5635. 48.	ヂッポ オユウ <稀>	ウソオユウ.
5635. 65.	イカンペ エウ <卑>	
	!セニミツ ヌウ <諧>	
5636. 49.	ヂッポ コク <古>	ウソオユウ. タマス.
5636. 74	ウソオユウ <多>	ウソッパチ ヌウ.
5639. 80	4クユウ <古>. (ほかにはりませ(か)という句に對する答)	ウソオユウ.

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記	ページ
項目名 うそをつく 021		[B 除いた共通語]	(16)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5641. 73.	usō o tsūku. 嘘をつく人. usōkoki.	
5644. 74	デホオラクユウ <共>.	
5647. 56	デンボ オツク <古>	
5649. 53	4クオユウ <古>	ウソオユウ
5651. 45	usō o koku <特にののしてはめわけではない> [usō o tsuku]	
5655. 41	デホロ オブツ <下>	デンボ オユウ. デンボオラクブツ.
5655. 57	ウソオツク (共).	
5657. 57	ウソオユウ (共)	
5658. 89	4クオユウ <古> 4クラッホユウ <古>	ウソオユウ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021.	91. 92	[B 除いた共通語]	(17)
項目・名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5661. 34	uso o tsuku <品が悪い>	uso o iu.
5663. 09	deppo tsuku (あとで補ってくれたもの)	uso o iu.
5664. 51	sorappe: oiu <上州から伝わってきた>	[uso o iu].
5666. 10	ウリオツク <男> ウリオコク <下>.	ウリオユウ.
5666. 18	テホオダイユウ <供> ホラツク <下>.	
5667. 81	ウリオコク <下>.	
5668. 51	ソラッパ オユウ <心算の人に対して使う>	ウリオユウ
5669. 19	(uso dambe) uso o tsukuの形はひき 去せなかった。これに当る言ひがないことを確かめた わけではない。	



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	92. 91	[B 除いた共通語]	(18)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5677. 85	ウソオツク (オミヨヨりの発音で)	ウソオユウ
5678. 33	ウソオツク 質問によって出た答.	#ウソオユウ
5678. 59	<u>ʃikurappe o ju:</u> や>大げさな表現.	<u>ʃiku o ju:</u>
5679. 86	damas(i) しかおなかつた.	
5680. 34	teppo kokum <古>	uso kokum
5685. 02	<u>uso o tsükjã:garum</u> <古> [uso o kokum <希>]	<u>uso o ju:</u>
5686. 67	#ウソ・オユウ <普通>	○
	ウソ・ユウ <F>. ウソオツク <普通> (質問 によっての答之.)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(19)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5687. 32.	# NR. ウソオツク。〈下〉 〈悪くいう場合との答へ〉 ウソオユウ〈普通〉。 (この二者は調査員の質問 よつての答へ。ウソとは言わないかという質問)。	
5687. 86	# ウソオユウ。 #は質問の意味ののみ出し の遅かったため。 ウソオツクナ。 〈はつりとかかる 曜=対に使う。〉	
5688. 01	ウソ オユウ。 〈普通〉 ウソ オツク。 〈自然に憎しみの出た場合、見え た場合には反感の出た時に使う。〉	
5688. 37	ウソオユウ 〈普通に使われる〉	ウソオツク。

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(20)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく 021			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5688. 74	# uso oju: (多)	uso o tsuku.
5690. 27	# uso o koku (kokuは単語であるが、usoと密接に結合してuso o iuのような連合はなかなかしないようである。)	
5690. 96	uso o iu <itsuwariというこで可な>	
5693. 13	ウソオコク (下)	ウソオツク
5693. 78	ウソオコク (下)	ウソオコウ
5694. 82	ウソオコク (卑)	ウソオコウ
5695. 61	ウソオコウ <ウソツキとはいうが、ウソオツクとはいわない。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021.	地図番号 91 92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく 021		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (21)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5696. 68.	uso:tsukku <多<使う>	
5710. 29	uso okoku <多<使う>	
5710. 84.	47 カタル. <古> --- [カタルというのは、 ウリオカタル. (新). わりを意識的にいうのは]	
5721. 77.	uso o nukku. <多<使う> (うそおきは名詞) uso o tsukku <いも使う>	
5741. 25	tjijunukku 他に別に調査した被調査者に よれば、このほか. uso:nukku. uso:jm:もある。	
5750. 84	47 ヱウ <古>	
5760. 24	tjikunukku <この方が古いか>	tjikumo jm:

<ウソのこども子供は tjikurappo: という。>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) [ ]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91 92	[B 除いた共通語]	(22)
項目名	021	[C 除いた特殊語]	
うそをつく			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5762. 41	usō nukku <わたしはこれを使う>	tjikku nukku
5770. 11	NR. (誘) tjkü nüügü (“) tjkü rappo nüügü	
5771. 36	tjikku o nukku <こゝろだしのいいかた>	
5780. 11	tjkü nüügü (誘) tjkü rappo (名詞)	
5780. 57	üssopp(d)zi o iü <この方が角立つ>	üsso o iü
5781. 65	tjigmu tsukku } (古) <半々ぐらゐ使ゐゝ意味の tjigmu nukku } 区別はない。>	
5782. 79	usō: tsükku. <47E27はあ利いわはゐ>	
5791. 68	osō kasü <主とL見>	osō o tsükku

[うそつき者 E osokasebo:]



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
021	91.92	
項目名		B 除いた共通語
うそをつく 021		C 除いた特殊語 (23)

地点番号	A 語形とその注記	[B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形	[B・C 残した語形とその注]
5793. 20	uso o tsükku 〈多〉		uso o ju:	
6277. 62	suragoto ju: 〈軽い...方〉		nusutogoto ju:	
6287. 42	heppaku ju: 〈古〉		uso ju:	
6338. 99	ウソオイウ 〈新〉〈ウは仲間(俣)と母〉			
6348. 77	ウソオツク 〈特に悪く言う時〉		ウソオイウ	
6377. 65	ウソオイナ 〈イナは言うねの意〉			
6416. 09	ウソオツク 〈大昔はウソはオソと言った〉 (大昔とは自分の祖父達の事らしい)			
6416. 58	ウソオコク (下)		ウソオツク	
6422. 16	オソオク 〈古〉		ウソオク	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91.92		
項目名		B 除いた共通語	(24)
うそをつく		C 除いた特殊語	
021			

地点番号	A 語形とその注記	B・C 除いた語形とその注	A 注のない語形	B・C 残した語形とその注
6426. 47.	hatfi tareru.		hatfiはusoppa fi と同様あり	
6428. 26	ウソオツク <古>		ウソオユウ	
6437. 07	ウソタレル <下>		ウソツク.	
6447. 84	ウソオツク <下> ウソツク. <下>		ウソオユウ	
6485. 82.	ウソユウ. (否定の言い方はウソユウナ。この場合助詞 のフは使わないという答えであった。)			
6491. 49	usoo jum: 海岸部の大浜部落では。 dondora o jum: dondora o kogum. と書いてある。			

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91.92	[B 除いた共通語]	(25)
項目各	021	[C 除いた特殊語]	
うそをつく			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6492. 11	usotsumu <damasum ともう。>	
6495. 18	usuju: hommagepi ju: <もう。>	
6497. 36	onetta iu: (卑)	uso'oiu:
6500. 22	ウソ(オ)ツク (オ)格助詞はつけられ、つけなかつたりある。「ウソユウ」となる場合があるはずだが、答としては「ウソツク」形が得られた。	
6504. 01	usoo tsukmu <子>	
6506. 55	ウソコク (卑)	ウソツク
6506. 86	usoo tsükmu. <古>	usoo jum:
6507. 13	ウソコク (卑)	ウソツク

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91.92	(B 除いた共通語)	(26)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6508. 36.	ウソコク <卑>	ウソツク
6516. 15	ウソツク (ウソイウとは言めない)	
6517. 65.	ウソイウ <ウソイウの時はその場の駆け引きとか、 自慢を以て話す場合にいう。>	ウソイ ツク
6518. 30	ウソコク <卑>	ウソイウ、デボコク
6519. 67	ウソオコク <他・稀・卑>	ウソオイウ
6522. 37	ウソユウ 格助詞「オ」はつけないのが普通である	
6526. 04	ウソコク <卑>	ウソツク
6526. 45	ウソオラカス <冗談半分にぶつけてうそをつくとき>	ドウソコク
6527. 22.	USO O KOKU <卑>	USO O tsukku

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(27)
項目名	021	[C 除いた特殊語]	
うそをつく			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6528. 21	uso kokyu <卑>	uso jum:
6528. 64	us-so kokyu [卑]	us-so jum.
6529. 15	ウソヲ ツク. <卑>	ウソヲ コク.
6529. 63	USSO/kokyu <下> <自分の子供なんかには使うが、他人には あまり使わぬ。いゝ分悪いことば>	
6530. 23	ウソオコウ <ウソイ(名詞)の語がある>	
6530 58	ウソオコウ <ウソイ(名詞)が普通の言い方。話し相手による と調子にツクまわて。ウソツク(名詞)の語を用いる事もある。同格 に、ウソオツク.とゆう場合も希にある>	
6532. 70	ウソコウ この地方は格助詞省略甚だしい。京都市内も 更に著しい位である。	



- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91-92	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(28)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6532.	89. うソツク. うソツク 格助詞「ク」はめつたに入らぬ.	
6536.	32. uso j m: <uso tsukku とかわかれは判らぬ. 自分で用いな!!>	
6536.	39. uso o j u: <「めつた」にあつたことばは「o: rakasui」であら>	
6537.	06 uso kokku. <卑>. <senk で: 3ほど下品だと感じないで 普通に使っている人も昔はいた>	uso tsukku.
6537.	21 usso kokku <下>	usso j m:
6542.	32. うソツク <多>	うソツク.
6543.	05 うソツク. この場合格助詞「ク」は余り用いな!!.	
6547.	24 uso (o) kokku <卑>	uso (o) j m:
6547.	67 uso kokku <下>	uso tsukku uso j m:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	(29)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6548. 02.	usoo kokum. <卑>	usoo jum.
6548. 26	usoo jum. <一般普通の言ひ> usoo koku (F). <子供に叱る場合など> usoo tsuku <髪をかたむき、人をいよめる場合など>	
6548. 82	usoo kokum <卑>	usoo jum.
6549. 03	usoo koku (F). <子供に叱る場合などに使う>	usoo ju:
6549. 60	usoo kokum (F).	usoo jum.:
6549. 69	usoo tsukim. <や>をつ<言う場合> usoo jum. <や<す<いう場合>	
6556. 60	うそをつく (#うそをつくのうちをとり出す)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	(30)
項目名	021	(C 除いた特殊語)	
うそをつく			

地点番号	A 語形とその注記	[B・C 除いた語形とその注記]	A 注のない語形	[B・C 残した語形とその注記]
6557. 14	usookoku <卑>		usoojuu.	
6558. 37	usookoku <俚>	<下品ではあるが、[ju:]と同じく、よく使われる>	usooju:	
6559. 67	usokoku <卑>	<腹をたてたときなどに目下のものに反対に使う悪言葉>	usoju:	
6563. 58	uso tareru <非難に言う「方」>		usoju:	
6565. 17	usokoku. usotareru.	<腹をたつのは悪いことだから、どうして非難する言葉に使う> (usokoki. usotare という名詞から推量(=と悪く) 3.3.1からある usotsukkuとあると思うが、usota=)		

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記	ページ
項目名 うそをつく 021		〔B 除いた共通語〕	(31)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6568. 13	uso o juu. 〈おたやかに言うヒヨ〉 uso o koku. 〈下〉 〈怒ったヒヨ〉	
6573. 71	uso tareku 〈卑〉 uso nukasu 〈卑〉	uso tsuku. uso ju:
6575. 17	ウヤクヒル 〈下呂〉	ウヤクヒ.
6582. 73	ウヤクヒル. 〈こゝを用いるか他の2つを用いる人がある〉	ウヤクヒ. ウヤクヒル.
6584. 90	uso tareru 〈こゝは濃(ト)ヒヨイ〉	uso ju:
6585. 25	ウヤクヒル. 〈ウヤクヒルの方は下呂〉	ウヤクヒ.
6586. 27	uso kokku 〈上の方が昔の言ひ方〉 uso o tsuku (〇助詞はあつたは(てまよ))	
6587. 42	ウヤクヒル 〈この方が多イ〉	ウヤクヒル.

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(32)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく 021			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6591. 02.	ウソエ <small>ら</small> (ウソツク <small>と</small> も言う。)	
6591. 57	ウソダ <small>マス</small> <下>	ウソエ <small>ら</small> .
6593. 98.	uso ju. usotsuku. (「ホラアツ」の形も言 たが、この形はとらない。)	
6594. 67.	ウソタ <small>レル</small> . <下品。ウソツクはスキになるに従って 他所の人から聞いた。>	ウソイ <small>ら</small> .
6603. 08	ウソオ <small>コク</small> . [鼻]	ウソオ <small>ツク</small> .
6603. 82	ウソオ <small>ツク</small> . <下>	ウソオ <small>エ<small>ら</small></small>
6605. 84	ウソオ <small>コク</small> . (鼻)	ウソオ <small>ツク</small> .
6607. 84	usotsu <small>ita</small> usotsuku <small>とも</small> いえる。	

006



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記	ページ
項目名 うそをつく		[B 除いた共通語]	(33)
021		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記	[B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形	[B・C 残した語形とその注]
6610. 00	ウソイウ <sup>1</sup> ウソツク <sup>2</sup> <イウの方が ツクよりセヤ>上品			
	ウソユク <sup>3</sup> <卑>			
6611. 68	uso o koku. <見下しているとき>			
6613. 07	ウソオコク <下> <乱暴な言い方である>		ウソオユウ	
6616. 79	hora o Fuku (「ウソをくこ」と「おつうにコウ言ひ」)			
6621. 34	uso o iu <usokkoki にか>			
6624. 13	uso o tsukm 下. uso okokm 下.		uso o jm:	
6624. 65	uso o kokm 古.		uso o osukm.	
<del>6625.</del> 17	uso: kokm. 下.		uso: jm:	
6625. 66	uso: kokm <卑>		uso: jm: uso: tsukm.	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(34)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく 021			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6626. 46.	uso tsuku {「うそつく」のこと E. 「Semmitsu」とも言う。}	
6630 58	uso koku {わりいとは「た」がよく使う}	
6634. 32.	uso: jm: tsukku とはいわない。	
6635. 54.	uso: jm: — tsukku とはいわない。	
6635. 87	soraipatji o jm: 下。	uso: tsukku. uso: jm: (同じようにつか)
6636. 62	uso: koku. {希}	uso: jm:
6640. 34.	uso o koku {怒った時によく使う。又「親」者には 1では怒ってなくとも使う。}	
6641. 82	uso: jm: tsukku とはいわない。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(35)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく 021			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6643. 72.	uso: ju: <—otsukui とは言わない>	
6652. 77	uso: kokui <卑>	uso: tsukui.
6655. 51	uso: kokui <卑>	uso: ju:
6662. 01	uso: kokui 卑.	uso: ju:
6730. 33.	uso o ju: [uso o tsukui] と言うのより。 [uso o ju:]の方が自然談話では使われている。	
7239. 41	suragoto ju:, usragoto ju: <後者が強ういふ>	
7239. 29	uso o ju: <町外ではスラゴト>	
7239. 82	suragoto ju:, usragoto ju:, u: sura ju: <usragoto, u=sura はその強めを言ふもの。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(36)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7239. 85	スラゴツユウ      ムツサゴツユウ <ムツサゴツユウ, の方がやゝ強めたいい方. ぶつうに使うのはスラゴツユウである.>	
7247. 86	suragoto ju: [新]	heppakuna koto ju:
7249. 35	スラゴトユウ. <知れぶりにあるという気持ちがある>	ムツサゴトユウ
7302. 87	uso: ju: (この <sup>域</sup> には子とsuragotomははなはな. 西郷川以東には存在しない)	
7303. 29	uso o ju. (ユラゴトはL.) (コフツはL)	
7332. 97	uso (新)	suragotsu
7341. 42	スラゴトユウ      ムツサゴトユウとはいわない とのこと。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(37)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7346. 63	usu:ju: <下>	uso:ju:
7355. 81	usu:ju: <希>	uso:ju:
7356. 06	usu:ju: <古>	uso:ju:
7356 70	usoyka <sup>ma</sup> oju: <カワは大いにつけていう>	
7363. 85	ウラゴト ムラ (希)	ウラゴト
7370. 41	ドクスラ ムラ [*]ドスクラ ムラ	
	この二形は、この地方に限らず、諫早地方を広く通用された。	
7403. 21	uso o ju: ([ho <sup>m</sup> ma ge ni ju:]と同音)と 調査地点生 井の川氏<市の教育指導主事>が言ったと 承認調査者も、そう言う人もあると認められた。	





- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B. 除いた共通語]	(39)
項目名		[C. 除いた特殊語]	
うそをつく 021			

地点番号	A 語形とその注記	B・C 除いた語形とその注	A 注のない語形	B・C 残した語形とその注
7416. 34	teykorō o ju: <昔>	<たろいそはdousoeい>	uso o ju:	
7420. 91	uso o ju: <makotorasi:piju:とえい>			
7421. 38	uso ju: <uso ie!>などと言う由。しはしは			
	uso o it:e uとE="まものE. ~は<sermitsu			
	zaken>などと言ひ。~の言うことは。<tsu maso			
	ki kara agerare>などと言う由。)			
7421. 62	uso o tsukku. <相手の行為をいにくく思ふ時			
	に使う。> uso o ju: <あたりまへの心境で			
	相手を評した時にいう。>			
7441. 89	hōra o Fuku.(?) この地方では「うそえい」より			

「ほらえい」方も使用する傾向ありか。

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ (40)
021	91. 92	
項目名		(B 除いた共通語)
うそをつく 021		(C 除いた特殊語)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7450. 20	uso o jmi. uso o tsukku. <そういふ人は uso ii. usotsuki.> <top:osaku は 人をかつかうような語をいとおも がっている人。悪意はない。>	
7470. 29	teykro dza (?) (この ano は 女当でない)	
7503. 48.	uso o tsuku. <ウソのことはなあ、Semmitsu というが。～エツクとはとは使わない。>	
7521. 16	ウソツク <きつという時> ウソユウ <かわらかいうとき>	
7522. 48	ウソツク <目下の者に対して用いる。> ウソユウ <目上の者に対して用いる。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(41)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく 021			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7522. 94	うソツク <対等. 目上に対して使う.> うソユウ <目上の人に対して使う.>	
7523. 05	うソタマス <最近こちらの方が多くなりつつある.>	うソツク.
8333. 79	hara o git, hara o gi: (3.1=Xの語) uso o ju: (少Lよを行きさし)	
8344. 11	hara o gi: (3.1=L) uso o ju: (多L他所作り)	
8373. 43	!uso: giru (可=しおろこ=とば"の"=33)	uso: ju:.
0247. 56	sitojuri <-2の=とば"に"を使う> s'iro'juri <希>	
0256. 89	soro jum <多L>	aram jum.

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (22)
021	91-92		
項目名			
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0265. 96	giggimita 'juɔ (=-t-goとE言うという義 giggimita 'jui 3(11) <'juɔはいつも言う。という ことと 'juiは現に言うのを見ていることである。>	
0275. 97	arammuɔ 'juɔ <自分がいつのいつも言う> arammuɔ 'ju:ri <人がいつのを見ている>	
0276. 50	arammuɔ 'ju: (本土のいつと同じ juでなく >'juri >'jui >ju: である(11)) arammuɔ 'juɔ <-juɔの方はいつもうそをE言う 形。-'ju:の方は うそをE言うのを見ている。>	
0294. 66	muniɣindzi sun (コトバ=ケスルの義)	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(43)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記	[B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形	[B・C 残した語形とその注]
0294. 93	muni gigi sun, muni gigi sumu. ゴバニケスル。〔直訳〕。 動詞の終止形は[-u]で終ると、[-mu]で終るとがある。[-mu]の方は老人が多く使うらしい。			
1156. 89	jukutji anu: (動詞の語尾Nは省略される。)			
1213. 76	juku sun... 自分が可。 juku suji 他人が可のとき見ている。			
1223. 91	makabi munui ji=N (嘘言はmakabi. makabimunui の -munui は物言い。)			
1251. 98	jukujimunu huN, (「為る」はhuN. SUN 11可れ SUN. (用112112))			

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	〔B 除いた共通語〕	
項目名		〔C 除いた特殊語〕	(44)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記	〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形	〔B・C 残した語形とその注〕
1271. 20	jukufimuni: sun	<嘘言の意味にはjukufiと書く>		
2140. 49	sɯkahi: du: i	(sɯkahi: はうそ du: i はソ"イフに当る。然しソ"の強調の意は強となくっているようである。)		
2141. 61	daraxu du aɟ	(duは[そ]に当る係助詞で可成り俣方言では共通語ほど強調の意はない。)		
2141. 71	daraxa du aʔu	(duは共通語ほど強調の意はない。aʔuは addzu: と書く。)		
2076. 96	jukufimune: suŋ	(jukufimuniがうそ、jukufimune: はうそと。suŋはする。)		
2076. 97	Innaguru du aŋku:	(うそと"いうに当る語形。)		



- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく 021		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) ( / )

地点番号	<del>A</del> 語形とその注記 [B・D 除いた語形とその注]	<del>A</del> 注のない語形 [B・D 残した語形とその注]
1773. 27	うよごう <新>	うよごう
2700. 88	うよごう <共>	うよごう <奥>
2761. 77	usō ju <新>	usō si.
4653. 47	usō o tsukku <新・共>	usō o ju:
4653. 84	usotsukku. <あまり使わはひ>	usō ju: <多>
4665. 87	usō o ju: <上>	usō o tsukku <右-理> (F)
4675- 85	usō o tsukku <新>	usō okoku <下>
4676. 60	usō ju: <新>	usō o tsukku. (F-希)
		usō o koku <F-希>
4695. 21	usō o tsukku <少>	usō o ju: <多>

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(2)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		051	

地点番号	A 語形とその注記 (B C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B C 残した語形とその注)
4710. 18	usotsügm <新>	dzüho kogm. dzüo kogm.
4711. 82	uso tsügm <新>	züho kogm.
4715. 98	uso o jm: <共>	usokadalm. <稀> <うそつきのは. osokadali ke ... usi haki = 1 使 >
4721. 36	[uso tsügm] <上>	[dzüho kogm] [uso kogm] <上>
4734. 56	uso jat <新>	usokokaa <古>
4772. 33	uso o jm: <使うにてもある>	uso o tsükan. <普通>
5598. 67	ウソイウ <共>	ウソツク.



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91 92	[B] 除いた共通語	(3)
項目名	021	[C] 除いた特殊語	
うそをつく			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5628. 66	ウソツク. <新>	472ウ. <古>
5629. 98	ウソユウ <新>	47オユウ <古> 47オツク
5635. 65	ウソツク. <共>	イカユウ <俚> セニツユウ <語>
<del>5642. 33</del>	<del>USO O tsuka &lt;希&gt;</del>	
5643. 33	USO O tsuka. <希>	USO O I U.
5644. 74	ウソツク (共)	デホオラクユウ <共>
5647. 56	ウソユウ. <新>	デホオツク. <古>
5666. 18	ウソツク. (共)	デホオダイユウ <共> ホラフク <下>

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91.92	[B] 除いた共通語	(X)
項目名		[C] 除いた特殊語	
うそをつく			

地点番号	A 語形とその注記 (B) C 除いた語形とその注	A 注のない語形 (B) C 残した語形とその注
5676. 10	usɔ: tsukɯ <希>	usɔ: jɯ:
5677. 28	ウソオツク <ソラトオユウより少ない>	ソラト オユウ.
5679. 86	usɔtski da. (義)	dama(sɯ) (かまひかた).
5694. 79	ウソ オユウ <共>	ウソオツク.
5696. 68	usɔ: jɯ: <ウ>	usɔ: tsukɯ. <多(使う)>
5698. 19	usɔ: jɯ: <上>	usɔ: tsukɯ.
5710. 29	usɔ o jɯ: <これを使うことがある>	usɔ o koɯ. <多(使う)>
	usɔ o tsɯkɯ <よいことは"だ">	
5710. 84	ウソオユウ <新>	ウソオカタル <古>
		ウソオカタル <新>

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021.	地図番号 91. 92	A 普通注記	ページ
項目名 うそをつく		[B 除いた共通語]	5
021		[C 除いた特殊語]	( <del>4</del> )

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5750. 84	ウリオユウ <新>	
5771. 36	usō o tsūku <改まったときの言いかた>	
5781. 65	usō o ju: <新>	
6408. 15	ウソツク <古>	ウリオユウ
6437. 07	ウリユウ <上>	ウリツク <下>. ウソツク.
6437. 94	ウソユウ <新>	ウソツク. ホソゲエ=ユウ
6438. 33	ウソユウ <新・希>	ウソツク.
6439. 01	ウソユウ <共・新>	ウソツク.
6448. 61	<sup>#</sup> ウソユウ <希>	#ウソツク.
6458. 08	ウソツイトル.	*ウソツイトル.

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91.92	[B 除いた共通語]	(6)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6459. 29.	ウソツキ.	#ウソユウ
6459. 87	ウソオユウ <新>	ウソオツク <古>
6500. 83	ウソツク <新>	ウソオユウ.
6506. 55	ウソヲイウ <共>	ウソユク <卑>. ウソツク.
6509. 43	ウソツク <他>. <主として若い者が使う>	ウソユク.
6510. 65	ウソツク <ヤ> 改まった感じ>	ウソユウ.
6511. 33	ウソツク <新>	ウソユウ
6512. 67	uso o ju: <希>	uso tsuku.
6517. 31	ウソオイウ <共>	ウソオツク.
6518. 30	ウソツク <雅>	ウソイウ ウソユク <卑> デボツク

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(7)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B) C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 (B) C 残した語形とその注]
6519. 43.	ウソオユウ. 〈共〉. ウソオツク 〈稀〉.	ウソオコク.
6520. 94	ウソオツク. 〈希〉. 〈ウソバツカリユウ / オ等が平常の言ハテである。 ツクは、ウソツキ ジヤ 等と名詞化して用いるのが普通である〉.	ウソオユウ.
6521. 94	ウソツク. 〈新〉.	ウソオユウ
6526. 45	ウソツク. 〈共〉.	ドウソコク. チヨオラカス. 〈冗談半分は ふざけて 嘘をつくときこそ〉)
6528. 06	usō o tsukku 〈上〉.	usō o kokku
6528. 21	usō tsukku 〈希〉.	usō kokku 〈卑〉. usōju:



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく 021		[B 除いた共通語] (8)
		[C 除いた特殊語]

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6529. 15	ウソツクイウ <共>	ウソツツク<卑>、ウソツコク
6529. 63	usso juu <上>	usso koku <下> (自分の子供 なんかには使うが、他人にはあまり 使わぬ。いく分悪いことは。)
6530. 23	ウソオツク <上>	ウソオユウ (ウソイ(名詞)の語形) (ウソイ(名詞)が普通の 言ひで、話し相手には子と詞子にツクニ てウソツク(名詞)の語形を用ひる事 同様、ウソオツクと書く場合も有る)
6531. 53	ウソオツク <希>	ウソオユウ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(9)
項目名 うそをつく		[C 除いた特殊語]	
		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B) C 除いた語形とその注	A 注のない語形 (B) C 残した語形とその注
6540. 99	ウリオツフ. <希>	ウリオエウ
6542. 27	ウリツフ <ヤ>セ>	ウリエウ.
6543. 56	ウリツフ <新>	ウリエウ
6557. 77	usokuju: <呉> <少しあたまがはっていき家での中の扇に打 しは.usokoku が多し>	usokoku
6559. 67	usobtsuku <呉> <髪の上がな感じとある>	usokuju: usokoku <卑> <髪を打つときなで肩の毛に使う髪い髪>
6568. 13	usoo tsuku <新>	usoojuu. <ふたの中へ言>時 usookoku <下> <ふた時>
6604. 60	ウリオツフ <新>	ウリエウ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	(10)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく			

地点番号	A 語形とその注記 (B) (C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B) (C 残した語形とその注)
6611. 68	uso o tsuku 〈新しいことは〉	uso o koku. 〈目下しては〉
6625. 17	uso = tsukun 下4.	uso = kokun 下. uso jiu:
6629. 98	usso jiu: (新)	usoppoo jiu:
6630. 58	uso jiu (上)	usokoku. 〈新しいことはだめだ(使)〉
6634. 07	uso o jiu: 希	uso o tsukun.
6640. 34	usoo jiu. (上) <del>希</del>	usoo koku 〈怒るときはよく使。又、親しい者に対しては怒らない(使)〉
6640. 76	uso tsuku (共) 〈上品と言ふことはないが、kokuよりは、 いい言葉、改まるときは koku の方は使わないが、 tsuku は使う〉	uso koku 〈幾分、悪い、悪い方だ〉と思うが普通によく使う。〉

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記	ページ
項目名 うそをつく		[B 除いた共通語]	(11)
021		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 (B) C 除いた語形とその注	A 注のない語形 (B) C 残した語形とその注
6641. 43.	uso: ju: <希>	uso: kokun.
6641. 97	uso: ju: 上.	uso: kokun.
6642. 33	uso: ju: 上.	uso: kokun.
6642. 58	uso: ju: 新.	uso: tsukun.
<del>6642. 72</del>	<del>uso: ju: &lt; ← o tsukun とは言わない →</del>	
6645. 62	uso: tsukun <希>	uso: ju:
6650. 70	uso: tsukun <希>	uso: kokun
6651. 22.	uso: tsukun <希> uso: ju: <希>	uso: kokun.
6652. 30	uso: kokun 下.	uso: ju: . uso: tsukun.
6652. 77.	uso: ju: 上	uso: kokun <希> uso: tsukun.

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(12)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記	[B]・[C] 除いた語形とその注	A 注のない語形	[B]・[C] 残した語形とその注
6653. 30	usɔ: tsukɕɯ. 希		usɔ: ju:.	
<del>6655. 51</del>	<del>usɔ: kɔkɕɯ (興)</del>		<del>usɔ: ju:</del>	
6661. 02.	usɔ tsukɕɯ (上)		usɔ: kɔkɕɯ.	
6662. 01	usɔ: tsukɕɯ 上.		usɔ: kɔkɕɯ 卑. usɔ: ju:.	
6711. 95	usɔ: tsukɕɯ (新)		usɕɯ: katarɕɯ.	
7312. 11	us̄ɔ. tsukɕɯ (新)		suragoto o ju: (10)	
7313. 68	usɔ: ju: (上品)		suragoto ju: (舊)	
7321. 93	ウソユウ (新)		スラゴ"ユウ.	
7329. 57	usɔ o tsukɕɯ <こゝね"な言"方>		usɔ o ju:	
7336. 71	usɔ: ju: <共>		usɕɯ: ju:	



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	(13)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく	021		

地点番号	A 語形とその注記 (B) (C) 除いた語形とその注	A 注のない語形 (B) (C) 残した語形とその注
7345. 47	uso:ju: <上>	usu:ju:
7354. 23	ウヤヅウ <希>	スラゴツンジヨウ ヌウ, 多量語
7365. 67	uso:ju: <新>	* usu:ju:
7373. 99	ウソツウ <希>	ウヤヅウ.
7386. 63	uso o ju: <新>	sutogotoju:
7406. 53	usoju: <新しいことば>	toqiju:
8322. 68	uso o ju: <共>	uso o fit.
8355. 23	uso o ju: <改まった時の言い方>	nusutogotsu ju:.
9303. 88	uso o ju: <新>	kisâgato oju:

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。  
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。  
 ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91.92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく		[B 除いた共通語]
021		[C 除いた特殊語] (1)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1727. 75	ウソノカワジヤツ (麿)	ヘンゲタル.	ウソツク.
1745. 54	ウソコキ (名詞).		ウソツク
3699 55	エスワル [之]はイヒエの中間的な音. エスワルは「偽り」の訛り. ウソマケテ. 人ヒアサムク意ヒ いう. つまり両者完全に同じ意では「ないか. とともに「嘘エツク」 の中には含まれよう.		ウソマケル.
3744. 18	ウソダ.		ウソマケル. ウソダレ.
3746. 76	ボンギリキレ.		ウソオツク. ウソマケル.
3754 37	ホラツク. コシゴドスル. 「ホラツク」は大げさなことを いう意味であるが「ウソツク」に大いに用いし由. 「ホラツク」には「コナンケハク」という由.		ウソツク

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91.92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく 021		〔B 除いた共通語〕
		〔C 除いた特殊語〕 (2)

地点番号	A 語形とその注記〔B C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B C 残した語形とその注〕
4619. 29.	zũbõra kogum <卑>	uso.kogum. <一般> dzũho kogum <卑>
4628. 61	kadarũ kogum <F> <隣村新潟県側に tempo kogum がある>	uso kogum.
4659. 50.	ĩ°ĩ°ũ x zũ.	ĩ°ĩ°47, ĩ°ĩ°27; ỹ°ĩ°27
4677. 65	etsu wari o ju: <共>	oso o ju:
4694. 95	man-kara (コ) (万空か. 名詞である)	uso ja
4750. 32	マヌカケル. (マヌは山師である)	ĩ°ĩ°カケル. ỹ°ĩ°カケル.
5614. 24	dʒo: zu o ju: (婉曲な言い方)	usm: ju:
5623. 85	damaqasu.	# uso o iu.
5635. 48	マアカオユウ <古>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021.	91. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(3)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 [(B・C 除いた語形とその注)]	A 注のない語形 [(B・C 残した語形とその注)]
5636. 74.	タアクラユウ <古>	ウソユウ.<古> ウソバヤユウ
5639. 80	ヲベ ヌウ. <古>	ウソユウ.
<del>5645. 89</del>	<del>テマオユウ. &lt;新&gt;</del>	ウソユウ.<古> (ほみ=ありませか という向にアツク答)
5645. 89	テマオユウ. <新>	ウソユウ.
5656 56	デンボ オホトケニ ミセル.	ウソユウ.
5665. 11.	ウメエ コト ヌウ	デホオタイ ヌウ
5667. 81	ツクリゴトオユウ <上>	ウソオコク <下>
5676. 84	ウソベエ コキヤガル <下>	ウソベエツク <昔> ウソベエユウ <sup>ウソベエコク.</sup>
5678. 33.	ウソユウコトオホンマラシク ヌウ	ウソユウ ウソオツク.
5679. 31	tʃkũ o itta (過去形) tʃkũrappo (名詞)	ũso o tskü



- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91.92	A 普通注記	ページ
項目名 うそをつく		(B 除いた共通語)	(4)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5703. 70.	hora tsungu. <horaはusoより大きい>	uso tsungu.
6338. 99.	セフ・ラカス <古>	
6357. 38	タケノクウス! [竹の子食わす?]	ウソオイウ.
6396. 08	sensura mammitsu o ju: <4.万に三っしか本当がないという意味>	uso o ju:
6410. 77	オヤチク	オソチク.
6446. 83	ヤマコオ ヌウ.	ウソオ ツク.
6466. 01	4ヤラア ヌウ	ウソオツク. ウソオ ヌウ
6466. 16	ゴマカス.	ウソオツク. ウソオ ヌウ
6473. 65	4ゴ-ダクト-ユ-	ウソ-ユ-. ウソ-マカス



- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(5)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 [B, C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B, C 残した語形とその注]
6476 17	ンマゲニユウ	ウソツク.
6476. 93	ホンマゲニユウ.	ウソユウ.
6485. 14	[ホンマゲニユウ] [ホンマゲニバツカリユウ.] [ウソユウは男のいうこと。ホンマゲニユウ、ホンマゲニバツカリユウは女のいうことと姉三春(中津女)は説明して呉。]	ウソユウ. ウソヲユウ. 〈ウソバツカリイヨル。〉
6504. 01	é:kajenna ko juu:	uso o tsukku <子>
6512. 02	homma mitaini juu:	uso tsukku.
6552. 71	ラッパ フフ. (たうそ)	ウソツク. (うそといたうそ)
6576. 28	ハシユウカマス <下>	# ウソツク
6583. 93	heggjonokawa o tareru.	uso o tareru.

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(6)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B (C 除いた語形とその注記))	A 注のない語形 (B (C 残した語形とその注))
6603. 52	usotukjo: ju: (軽蔑 LT=とき)	uso o ju:
6626. 30	cf. ! sorotsu kai. (うそつき)	uso tsuiku.
7248. 89	erakasu (佐賀の方では、冷やかす意に使う が、ここでは、うそをいう意だとのこと)	suragoto ju:
7323. 17	suragoto (古来から南九州にこの語がある)	uso: ju:
7356. 55	tsukuttiji ju:	usu: ju:
7360. 47	ダマス.	ドスクラマユウ
7364. 84	ツク、テユウ	ウツツク、
7427. 71	テウロ. (卑) テウラ×エ <sup>言</sup> の意味.	ウイヨル.
8305. 73	tanka o ju:	uso: ju:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	D	ページ
021	96.92	[B 除いた共通語]		
項目名		[C 除いた特殊語]		(1)
うそをつく		021		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0894.61	u <sup>1</sup> so tsü <sup>1</sup> km u <sup>1</sup> so ko <sup>1</sup> km dzm <sup>1</sup> hoko <sup>1</sup> km	
1942.03	u <sup>1</sup> so o tsm <sup>1</sup> km u <sup>1</sup> so ko <sup>1</sup> km	
2803.22	ウソツク ホラカタ	
3721.37	dzüho kogü üso tsü gü	
3726.25	カラウソス(ル) カラウソパマス(ル)	
3746.76	ウソツク <sup>1</sup> ウソマケル ボンキリキレ	
3756.26	ウソツク <sup>1</sup> ボンキ <sup>1</sup> フカ <sup>1</sup>	
3765.74	ウソマケル カラウソタレル エソワリヲユ-	
3771.29	üso kogü basü magerü	
3775.83	ウソツク <sup>1</sup> ボカ <sup>1</sup> フダク <sup>1</sup>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	D ページ  (2)
021	91.92	[B 除いた共通語]	
項目名 うそをつく 021		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3776.51	ウツマゲル ホラツク	
4609.68	usomageru zufo kogu	
4629.43	usokogu usojüi tempokogu	
4637.68	uso o tsukku tempo ju:	
4638.22	u'so'ju: te'mpokoku	
4638.43	tempo ju: uso o tsukku	
4657.83	teppo ju: zuho: okoku	
4659.50	ウツク ウツク テンホユク テンホユク	
4659.85	tempo kadaru uso kadaru tentsü kogu tentsü kadaru zufo kadaru	
4663.49	uso koku usomampatsju:	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91.92	A 普通注記	D ページ (3)
項目名 うそをつく		[B 除いた共通語]	
021		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4663.92	u'so:tsukku u'so:jm: te'mpo:ko'ku	
4666.99	!tempokoku uso ojm:	
4669.55	tempokadaru uso kadaru usotsugun tentsin kadaru	
4687.37	uso ojm: [tempokoku]	
4709.96	ウツクク テポホーカタル	
4706.53	usokatafu uso ojm:	
4711.41	dzün <sup>⊖</sup> o kogun uso kogun uso kadaru	
4730.45	uso tsugun hadda tsünkasün	
4731.42	uso tsugun dzün <sup>⊖</sup> o kogun	
4740.93	uso o tsugun uso kadaru	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。  
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。  
 ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91, 92	A 普通注記	D ページ
項目名 うそをつく 021		[B 除いた共通語]	(4)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4760.02	uso tsukasu uso jumu tentsin kadaru	
4760.64	#[tentsin kadaru] #[uso kadaru] #[uso ju:]	
4771.92	uso ojtu: uso kogtu	
4784.41	uso kogtu uso tsagtu [deho ju:]	
5567.46	ウツツク ウソユク	
5585.63	tempo tsukku uso ju:	
5588.78	ウソユツク ウソコク	
5615.28	usm: ju: usm: kokku deppu ju: deppu kokku	
5636.49	ウソオユウ タマス テッホコク	
5646.71	テンボオユク テンボオユウ ウソオユウ	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91.92	A 普通注記 D ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (5)
項目名 いそをつく 021		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5655.41	テンボ <sup>ウ</sup> オユウ テンボ <sup>ウ</sup> オラクブツ テ <sup>ウ</sup> ホロオブツ	
5659.42	ウソ <sup>ウ</sup> ツク 4クオユウ	
5663.09	uso oju deppo tsuku	
5666.18	ウソ <sup>ウ</sup> ツク テ <sup>ウ</sup> ホ <sup>ウ</sup> タイ <sup>ウ</sup> ユウ ホラフク	
5667.77	dembo:jm: dembo:tsukku dembokkotojm:	
5669.12	üso o jü t/künngü	
5760.24	tʃi:kun'oju: tʃi:kun'nukm	
5791.68	osokasü osootsükü	
6434.57	イ <sup>ウ</sup> マン <sup>ウ</sup> ハ <sup>ウ</sup> オ <sup>ウ</sup> ユウ ヱ <sup>ウ</sup> ウソ <sup>ウ</sup> ツク	
6447.84	ウソ <sup>ウ</sup> ユウ #ウソ <sup>ウ</sup> ツク ウソ <sup>ウ</sup> ツク	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91, 92	A 普通注記	D ページ (6)
項目名 うそをつく 021		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6518.30	ウソイウ ウソツク ウソコク デホコク	
6586.27	uso kokku uso o tsukku	
6613.77	ホラアツク ウソオツク	
6614.04	ウソオユウ ホラオツク	
6629.24	ūso: tsuun usoppo: ju:	
6635.87	ūso: tsukku ūso: ju: soʔa'patʃioju:	
6649.28	uso: tsū: osoppo ju: <del>ts</del>	
7432.95	u'so: ju: ho'ra'o ta'ku	
8333.79	<del>hara</del> hara o git hara o gi: uso oju:	
8444.11	hara o gi: uso oju:	